



新ゴリラ日記



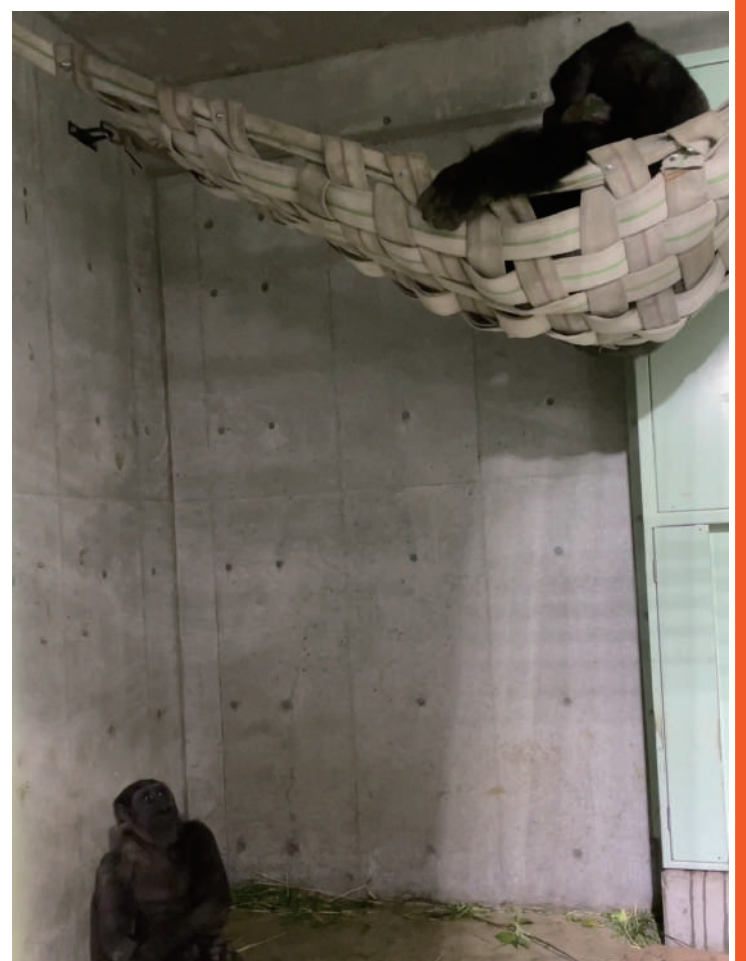
vol.95

2025年3月

✿ 距離はあっても父と息子 ✿

2月中旬から両親とは終日別の空間で過ごしているゲンタロウ。格子扉越しにお互いを見ることはできます。キンタロウだけは、扉の隙間からどちらの部屋にも行き来自由です。キンタロウは気分次第でゲンタロウのいる部屋に入って、一人遊びをしたり、兄を遊びに誘ったり、一緒に遊んだりと自由に過ごしています。両親の方はといえば、ゲンキは隣の部屋に入っていった次男のことをあまり気にする様子はなく、のんびり過ごしているようです。モモタロウは息子たちが遊び始めると気になるようで隣の部屋から覗いていることもあります。先日、息子たちがゲンタロウのいる部屋で遊んでいた際に、盛り上がってきたからか、隣の部屋から覗いていたモモタロウがコッコッと怒った声を上げました。すると息子たちの動きがピタッと止まりました。父の声だけで弟と一緒に動きを止めるゲンタロウの姿を見て、モモタロウの父親らしさと、優しいゲンタロウらしさを感じました(*^^*)

モモタロウも最近は少しずつ慣れてきて息子たちが遊んでいてもあまり気にしなくなってきたように思います。両親と兄、両方と好きなように過ごせるやんちゃで無邪気なキンタロウのおかげで、それぞれが刺激のある生活を送っているように感じます。小さいけれど、無意識のうちにとても大きな役目をはたしているキンタロウです(*^^*)



↑盛り上がりすぎて怒られないためにも、このような遊びの合間の小休止は必要なのかもしれません。

✿ 遊べばいいのに… ✿

遊び盛りのキンタロウは、普段からよく担当者を遊びに誘ってくれます。時間が取れる時はキンタロウの相手をしますが、最近キンタロウが両親と同じエリアにいる時に遊んでいると、途中で控えめなドラミングが聞こえてくる時があります。音のした方を見るとモモタロウが隣の部屋からこちらを見えています(^_^;) モモタロウも遊んでほしいのか、おやつが欲しいのかはわかりませんが、担当者の注意を引きたいようです。

モモタロウとキンタロウで遊べばいいのにとも思うのですが、それはなかなか上手くいかないようです。時々担当者とキンタロウが遊んでいる部屋にモモタロウが入ってきて眺めていたりキンタロウがモモタロウを遊びに誘ったりしているのですが、なかなか遊びに発展しません。ただ、キンタロウが担当者と遊んでテンションが上がると、積極的にモモタロウにアピールして遊んでもらえることもあります(*^^*)



↑ 絶好の遊びのチャンスなのに…



～今回の一枚～

「腰に手?! (笑)」

ある日、おやつ of 落花生をもらって食べるゲンキ。ふと見ると、なぜか落花生を持っていない方の腕を腰に当てて食べていました。普段あまり見かけない変わったポーズだったので、つい写真に収めてしまいました(笑)